

ほけんだより

心臓健診（心電図）について【1年生】

日時：5月10日（金） 11:00～

健診場所：図書室

健診時の服装：体操服（夏一半袖）

○ 健診の受け方

- ①上半身はだかになり、くつ下を足首までさげて、ベッドに横になる。
- ②からだの力をぬいて、検査員の指示にしたがう。
- ③待っている間もふくめて、声をださない。
さわがしいと結果が正しくでないことがあります。

※心電図検査は、胸に吸盤きゅうばんのようなものを押し当てて、

心臓の動きをみて、心臓疾患しっかんなどを調べます。

痛みなどはありません。



○ 心臓とは

「心筋」と呼ばれるじょうぶな筋肉でできている。大きさは、みなさんのにぎりこぶし位。

重さは成人で約 300g。胸の真ん中より少し左に位置する。心臓の表面は冠状動脈かんじょうどうみゃくと冠状静脈かんじょうじょうみゃくにつつまれていて、心臓の内部は、左心室・左心房・右心室・右心房の4つに分かれている。心臓の動きは、酸素や栄養を含んだ血液をからだのすみずみまで送り出すポンプの役目をしている。また、血液の流れが混乱しないように、4つの弁がついている。それぞれの弁の名前は、

そうぼうべんそうぼうべん さんせんべんさんせんべん はいどうみゃくべんはいどうみゃくべん たいどうみゃくべんたいどうみゃくべん
僧帽弁・三尖弁・肺動脈弁・大動脈弁。

心臓はからだの中の組織にある細胞が活動するために、必要な酸素や栄養を運び、炭酸ガスやいらぬものをからだの外に出している。運動した後、息苦しくなったり、脈が速くなったりするのは、消費された酸素や栄養素を急いで送り込むため心配はいりません。ただし、このような状態から戻りにくい場合や、長く続く場合は検査した方がよいでしょう。

○ 心電図検査は、学校保健安全法により、小学1年生・中学1年生・高校1年生が受けることと決まっています。心臓病には、先天性と後天性のものがああります。後天性、つまり、成長の過程で「不整脈」などの症状があらわれることがあるからです。それらを、早くに見つけて経過観察をするか、治療が必要かを調べます。

※ 欠席した場合は他校で受けます。交通費がかかる場合は自己負担となります。
からだの調子を整えて、休まず、健診を受けてください。

◆ なお、健診結果は、2次検査が必要な場合、または個人で受診いただく必要のある生徒のみお知らせします。2次検査は6月15日（土）新北島中学校の予定です。